

岩木川改修100周年記念シンポジウム 企画案

1801002 時点

日時：平成30年12月1日（土） 13時30分～16時30分
場所：五所川原市 オルテンシア ふるさと交流ホール（収容408名）
主催：岩木川改修100周年記念事業実行委員会

プログラム案：

オープニングアトラクション 津軽三味線（高校生）

開会挨拶 実行委員会会長 五所川原市長、東北地方整備局長

来賓挨拶 青森県知事

基調講演 岩木川の歴史と改修の歩み 八戸工業大学大学院教授 佐々木幹夫氏

ビデオ上映「岩木川改修100周年記念イメージPV」

100年間、津軽と津軽の歴史の中で流れ続けてきた岩木川を、時の流れと川の流れを重ねながら振り返り、これからも津軽が発展していく時に岩木川があるという存在感を示す。

※青森河川国道事務所ドローン活用検討会アドバイザー 請川博一氏

※リンゴ娘のJONKARAをイメージソングとして使用

最近の取り組み紹介 青森河川国道事務所長

パネルディスカッション 「地域の宝・岩木川を 未来へ継承し 未来へ発信する」

- ・ 防災 ～大災害でも生き残る地域づくり
- ・ 環境 ～岩木川の自然的な価値と人の暮らしとの関わり
- ・ 地域活性・産業振興 ～岩木川から世界へ（観光、人材、産業）
- ・ 行政 ～国土交通省 東北地方整備局 河川部長

閉会挨拶 実行委員会副会長 弘前市長

岩木川改修 100 周年記念シンポジウム 企画案

○開催概要

- ・日 時 : 平成 30 年 12 月 1 日 (土) 13 時 30 分～16 時 30 分
- ・場 所 : 五所川原市 ふるさと交流圏民センター (オルテンシア)
ふるさと交流ホール (収容 408 名)
- ・主 催 : 岩木川改修 100 周年記念事業実行委員会

○開催メニュー

時 間	項 目	内 容	備 考
13 : 00	開場		
13 : 15 (10 分)	オープニング アトラクション	『津軽三味線』 五所川原第一高等学校 津軽三味線部	
13 : 30 (3 分)	開会 挨拶	岩木川改修 100 周年記念事業実行委員会 会長 五所川原市長 佐々木 孝昌 氏 東北地方整備局長 (河川管理者) 高田 昌行	
13 : 33 (6 分)	来賓挨拶	青森県知事 三村 申吾 氏 ※青山副知事	
13 : 40 (40 分)	基調講演	八戸工業大学大学院 教授 佐々木 幹夫 氏 『(仮) 岩木川の歴史と改修の歩み』	
14 : 20 (10 分)	休憩	舞台転換	
14 : 30 (10 分) (15 分)	①ビデオ上映 ②最近の取組み紹介	①『(仮) 岩木川改修 100 周年記念イメージPV』 ②『(仮) 最近の取組み紹介』 青森河川国道事務所 所長 巖倉 啓子	
14 : 55 (90 分)	パネルディスカッション	『 地域の宝・岩木川を 未来に継承し 未来へ発信する』 ・コーディネーター 1 名 ・コメンテーター 1 名 ・パネリスト 5 名 ※防災、地域活性・産業振興、環境、行政の分野より選出	
16 : 25	閉会 挨拶	岩木川改修 100 周年記念事業実行委員会 副会長 弘前市長 櫻田 宏 氏	

パネルディスカッション パネリスト (案)

○コーディネーター

- ・東奥日報社

○コメンテーター

- ・八戸工業大学大学院 教授 佐々木 幹夫 氏

○パネリスト

- ・防災：
 - ・特定非営利活動法人 青森県防災士会
代表理事 小山内 敬子 氏
- ・地域活性・産業振興：
 - ・路地裏探偵団
団長 鹿田 智嵩 氏
 - ・五所川原立佞武多 制作者
五所川原市 観光物産課 職員 福士 裕朗 氏
- ・環境：
 - ・弘前大学 農学生命科学部 教授 東 信行 氏
- ・行政：
 - ・国土交通省 東北地方整備局 河川部長 高村 裕平

母なる川
岩木川を考える。



白神山地



とき 2018 12/1 参加無料 【土曜日】 13:30~16:30 (13:00開場)

会場 〒037-0065 五所川原市字幾世森24番地15 TEL.0173-33-2111 五所川原市 ふるさと交流圏民センター (オルテンシア) 「ふるさと交流ホール」

プログラム

～オープニングアトラクション「津軽三味線」 ●演奏/五所川原第一高等学校 津軽三味線部



基調講演 テーマ「岩木川の歴史と改修の歩み」

講師 佐々木 幹夫 氏 (八戸工業大学大学院教授)

最近の取り組み紹介(案)

講師 巖倉 啓子 氏 (青森河川国道事務所長)

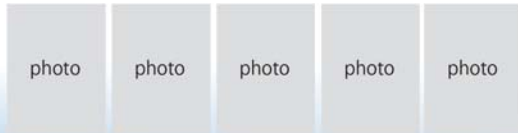


ビデオ上映 『岩木川改修100周年記念イメージPV(案)』

パネルディスカッション

テーマ「地域の宝・岩木川を未来へ継承し、未来へ発信する」

- コーディネータ ○○ ○○ 氏 (○○○○○○○○○)
- パネリスト ○○ ○○ 氏 (○○○○○○○○○)
- ○○ 氏 (○○○○○○○○○)
- ○○ 氏 (○○○○○○○○○)
- ○○ 氏 (○○○○○○○○○)
- ○○ 氏 (○○○○○○○○○)
- ○○ 氏 (○○○○○○○○○)
- アドバイザー ○○ ○○ 氏 (○○○○○○○○○)



岩木山

岩木川

岩木川改修100周年記念事業

岩木川シンポジウム

【主催】岩木川改修100周年記念事業実行委員会

※本事業は、(一社)東北地域づくり協会みちのく国づくり支援事業の支援により実施しています。



お問い合わせ



特設WEBサイト 岩木川100周年

http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/river/topics/iwaki100th/index.html

【後援】東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社、朝日新聞社青森総局、河北新報社青森総局、毎日新聞社青森支局、読売新聞東京本社青森支局、日本経済新聞社青森支局、産経新聞社青森支局、(一社)共同通信社青森支局、時事通信社青森支局、日本放送協会青森放送局、青森テレビ、青森放送、青森朝日放送、エフエム青森、フジテレビ青森支局、通信新聞社、建設新聞社青森支局、日刊青森建設工業新聞社、日刊建設タイムズ、津軽新報社、あおもりの川を愛する会、岩木川環境公共ネットワーク協議会、NPO法人岩木川と地域づくりを考える会、青森県ノルディック・ウォーク連盟

100周年
平成30年
岩木川改修事業



岩木川と
ともに
一世紀。

岩木川改修100周年記念事業

参加
無料

岩木川シンポジウム

日時 平成30年 12月1日 (土) 13:30~16:30

会場 五所川原市 ふるさと交流圏民センター (オルテンシア) ふるさと交流ホール
〒037-0065 五所川原市字幾世森 24 番地 15 TEL.0173-33-2111



タミー

オープニングアトラクション

津軽三味線

演奏/五所川原第一高等学校 津軽三味線部



ビデオ上映

岩木川改修100周年
記念イメージPV(案)



最近の取り組み紹介(案)

講師 巖倉啓子氏
(青森河川国道事務所長)

基調講演

岩木川の歴史と
改修の歩み

講師 佐々木幹夫氏
(八戸工業大学大学院教授)

パネルディスカッション

地域の宝・岩木川を
未来へ継承し、未来へ発信する

コーディネーター ○○○○氏 (○○○○○○○○○○)
パネリスト ○○○○氏 (○○○○○○○○○○)
○○○○氏 (○○○○○○○○○○)
○○○○氏 (○○○○○○○○○○)
○○○○氏 (○○○○○○○○○○)
○○○○氏 (○○○○○○○○○○)
○○○○氏 (○○○○○○○○○○)
アドバイザー ○○○○氏 (○○○○○○○○○○)

【主旨】

岩木川の治水事業は、藩政時代津軽藩において「十川の改修」(現:五所川原市内)「大川掘替え駒越川一筋に治す」(現:弘前市)などが行われ、領内繁栄のための水害防止に全力あげたと云われております。

近代治水事業の幕開けは明治時代からで、岩木川は明治44年、政府が策定した全国治水計画における、国直轄で改修すべき65河川のうち、第一期改修の20河川に位置づけられました。

その後、大正7年12月1日に当時の五所川原町(現在の五所川原市)に、「内務省秋田土木出張所岩木川改修事務所」が開設、国直轄による本格的な改修事業が始まり、平成30年に100周年を迎えました。

「岩木川シンポジウム」は、これを記念して開催するものです。

【主催】

岩木川改修100周年記念事業実行委員会

主催：岩木川改修100周年記念事業実行委員会

※本事業は、(一社)東北地域づくり協会みちのくに国づくり支援事業の支援により実施しています。



お問い合わせ



五所川原市
建設部 土木課
TEL.0173-35-2111



国土交通省 東北地方整備局
青森河川国道事務所 調査第一課
TEL.017-734-4560

特設WEBサイト

岩木川100周年

<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/river/topics/iwaki100th/index.html>

後援：東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社、朝日新聞社青森総局、河北新報社青森総局、毎日新聞社青森支局、読売新聞東京本社青森支局、日本経済新聞社青森支局、産経新聞社青森支局、(一社)共同通信社青森支局、時事通信社青森支局、日本放送協会青森放送局、青森テレビ、青森放送、青森朝日放送、エフエム青森、フジテレビ青森支局、通信新聞社、建設新聞社青森支局、日刊青森建設工業新聞社、日刊建設タイムズ、津軽新報社、あおもりの川を愛する会、岩木川環境公共ネットワーク協議会、NPO法人岩木川と地域づくりを考える会、青森県ノルディック・ウォーク連盟



岩木川改修100周年記念事業



岩木川シンポジウム

未来へ繋ぐ地域の宝「岩木川」

とき 平成30年 13:30~16:30 **12月1日** 土



会場 五所川原市
ふるさと交流圏民センター
(オルテンシア)
「ふるさと交流ホール」
〒037-0065 五所川原市字幾世森24番地15

【主旨】
岩木川の治水事業は、藩政時代津軽藩において「十川の改修」(現：五所川原市内)「大川掘替え駒越川一筋に治す」(現：弘前市)などが行われ、領内繁栄のための水害防止に全力あげたと云われております。
近代治水事業の幕開けは明治時代からで、岩木川は明治44年、政府が策定した全国治水計画における、国直轄で改修すべき65河川のうち、第一期改修の20河川に位置づけられました。
その後、大正7年12月1日に当時の五所川原町(現在の五所川原市)に、『内務省秋田土木出張所岩木川改修事務所』が開設、国直轄による本格的な改修事業が始まり、平成30年に100周年を迎えました。
「岩木川シンポジウム」は、これを記念して開催するものです。

【主催】
岩木川改修100周年記念事業実行委員会

岩木川改修100周年記念事業
実行委員会

※本事業は、(一社)東北地域づくり協会みちの国づくり支援事業の支援により実施しています。

【お問い合わせ】
五所川原市 建設部 土木課
TEL.0173-35-2111
国土交通省 東北地方整備局
青森河川国道事務所 調査第一課
TEL.017-734-4560

特設WEBサイト
岩木川100周年
<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/river/topics/iwaki100th/index.html>

プログラム

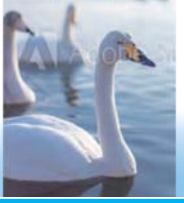
オープニングアトラクション
津軽三味線
演奏/五所川原第一高等学校 津軽三味線部

基調講演 **岩木川の歴史と改修の歩み**
講師 佐々木 幹夫 氏 (八戸工業大学大学院教授)
最近の取り組みの紹介(案)
講師 巖倉 啓子 氏 (青森河川国道事務所長)

ビデオ上映
岩木川改修100周年記念イメージPV(案)

パネルディスカッション
地域の宝・岩木川を未来へ継承、未来へ発信する

コーディネーター ○○○○氏 (○○○○○○○○○)
パネリスト ○○○○氏 (○○○○○○○○○)
○○○○氏 (○○○○○○○○○)
○○○○氏 (○○○○○○○○○)
○○○○氏 (○○○○○○○○○)
○○○○氏 (○○○○○○○○○)
アドバイザー ○○○○氏 (○○○○○○○○○)



【後援】 東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社、朝日新聞社青森総局、河北新報社青森総局、毎日新聞社青森支局、読売新聞東京本社青森支局、日本経済新聞社青森支局、産経新聞社青森支局、(一社)共同通信社青森支局、時事通信社青森支局、日本放送協会青森放送局、青森テレビ、青森放送、青森朝日放送、エフエム青森、フジテレビ青森支局、通信新聞社、建設新聞社青森支局、日刊青森建設工業新聞社、日刊建設タイムズ、津軽新報社、あまのり川を愛する会、岩木川環境公共ネットワーク協議会、NPO法人岩木川と地域づくりを考える会、青森県ルネディック・ウォーク連盟

岩木川改修100周年記念シンポジウム スケジュール表

2018/10/2時点

10月2日時点

項 目	内 容	8月			9月			10月			11月		12月	摘要		
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		1日	
○全体	・全体計画 ・来賓挨拶依頼															
			企画案、運営、進行台本等													
○オーブニングイベント関係：津軽三味線(五所川原第一高等学校 津軽三味線部)【案】	・出演依頼															
			●正式依頼													
○基調講演：八戸工業大学大学院 佐々木教授【案】	・講演依頼 ・資料作成															
			●正式依頼													
○ビデオ上映：岩木川改修100周年記念イメージPV【案】	・企画案、撮影、編集															
			●正式依頼													
○最近の取り組み紹介：青森河川国道事務所長【案】	・資料作成															
			●正式依頼													
○パネルディスカッション：コーディネーター1名、パネリスト5名(各分野より選出)※詳細は別資料参照	・講師依頼 ・資料作成															
			●正式依頼													
○ポスター・チラシ	・シンポジウム周知用															
			印刷													
○パネル展関係：100周年パネル、治水石碑パネル、明治時代岩木川平面図展示	・パネル展示構成															
			発送													
○記者発表	・投げ込み															
			11月26日													
○幹事会・実行委員会	・実行委員会 ・幹事会 ・事務局打合せ															
			9月20日													

岩木川シンポジウム 当日

※ポスター・300枚、チラシ10枚配布予定(1機関あたり)。

※開催日の約1週間前